

FP木全裕子の
マネー講座
Vol.2

自分でできる!

ファイナンシャル
プランニングとは

ファイナンシャル プランニング

financial planning



「金融商品の選択を工夫してみよう・・・まずは知る!」

前回は、通帳の整理整頓でした。何のための通帳かを明確にすることで家計の収支もわかりやすくなります。今回は、金融商品を自分で選択する Point をお伝えします。

豆知識

預金と貯金の違いは?

- 預金** 銀行や信用金庫などが取り扱うもの
- 貯金** ゆうちょ銀行や農協などが取り扱うもの

※実質的な違いはありません。

これは失敗するかも!

- ★残ったお金が貯金
これではなかなか貯まりません!
- ★金利の数字だけで商品を決める
その他運用手数料や途中解約時のデメリットも把握する
- ★短期合戦で運用先や商品を変えてしまう
ある程度のリターンを期待するなら中期 10 年は我慢が必要
- ★よくわからないから人任せ
マイナスになっても責任は自分にあり!

貯め方を大きく2つにわける

- ①毎月の給与で、少しずつ貯める
- ②ボーナスなどでまとまった金額を一時金で運用さて、この2つを以下のどの商品で運用したいですか?

<色々な金融商品の簡単ポイント> ローリターンローリスクの順に並べてみました。

金融商品	プラス思考で考えよう!	マイナス思考をしてみると...
普通預貯金	いつでも出し入れが自由	金利での増えは、ほとんど期待できない
定期預貯金	基本的には、解約しても元本保証。普通預金よりは、金利が高い。	解約は銀行の窓口へ行く面倒がある。昨今、定期も低金利である。
保険商品	投資額=最低死亡保障の商品が多いため、相続対策などにも有効。貯蓄と死亡保障が同時に対策できる。	途中解約時や、満期時受け取りは運用により元本割れする商品もある。(元本保証もある→ローリスクローリターン商品)
投資信託(株・債券)	運用が良ければ商品によっては途中配当あり。プロ運用のため、自分の時間はとられない。長期で考えられるなら◎	元本保証でない商品が多い。途中配当があっても、最終的収支はマイナスになることもある。途中解約は目減りする可能性あり。
海外投資商品	高金利で期待大のハイリターン。お金の通貨を分散することができる。	為替リスク・運用リスクで大きなマイナスになることも!
株	投資会社や経済全体に敏感になる。勉強を要するため、知識が増える。	勉強に時間がかかる。元本保証はないゼロになる可能性も。
たんす預金	いつでも手元に現金がある。	現金は、空き巣や火災時になくなるかも。 注意：損害保険でも補償されません。

豆知識

金融商品のお決まりごと

ローリスク⇒ローリターン VS ハイリスク⇒ハイリターン

リスクとは、予想外におこることをいい、予想外の大きなリターンも、大きなマイナスもリスクです。「リスクの許容範囲」は人によって異なります。ジェットコースターで例えると、急降下はいいけど、回転は苦手。ハイスピードはいいけど急降下や回転は苦手。もしくはすべて苦手。など金融商品のリスクの許容範囲も、人の性格や経験によって異なります。よく考えて選択しましょう。

選択 POINT①

「この人なら信頼できる」・・・選択は自分の責任で

商品説明の際、「マイナスのリスク」についてしっかりとした説明がある。取り扱わない金融商品にも知識があり、自分にあった商品のアドバイスがある。

選択 POINT②

商品の出口(解約や満期)に選択性のある商品がオススメ・・・結婚や出産など加入時と環境がかわることも。

※トータルアドバイスなら、ファイナンシャルプランナーへ相談してみましょう。

有限会社 アピリティー FP 木全裕子